

高知県感染症発生動向調査（週報）

2020年 第10週 （3月2日～3月8日）

★県内での感染症発生状況

インフルエンザ及び小児科定点把握感染症（上位疾患5疾患）

↑ : 急増
 ↗ : 増加
 → : 横ばい
 ↘ : 減少
 ↓ : 急減

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↗	3. 27	安芸で急減していますが、県全域、高知市、中央西、中央東で増加し、高知市では注意報値を超えています。
感染性胃腸炎	↘	2. 13	中央東で急減、県全域、幡多、高知市で減少していますが、中央西で急増、須崎で増加しています。
インフルエンザ	↓	1. 17	県全域、高知市、中央西、安芸、須崎、幡多で急減、中央東で減少しています。
RS ウイルス感染症	↗	0. 47	幡多で急減していますが、須崎、中央東で急増、県全域で増加しています。
伝染性紅斑	→	0. 40	高知市で急減、安芸で減少していますが、幡多、中央東、中央西で急増しています。

★地域別感染症発生状況



【感染症予防の基本】

咳やくしゃみの飛沫による感染症はたくさんあります。電車や職場、学校など人が集まる場所では「咳エチケット」で感染対策しましょう。

咳エチケット

- (1) 普段から皆が咳エチケットを心がけるとともにくしゃみを他の人に向けて発しないこと。
- (2) 咳やくしゃみが出るときはできるだけマスクをすること。
- (3) 手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗うこと。

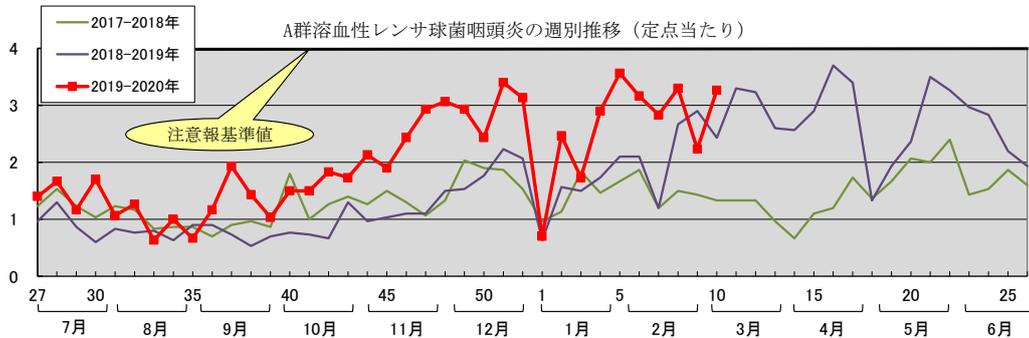


★県内で注目すべき感染症（注意点や予防方法）

○A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎に気を付けて！

この病気は A 群レンサ球菌による上気道感染症です。

典型的な症状は、2～5 日の潜伏期を経て、突然 38℃以上の発熱、咽頭発赤、莓状の舌などがみられます。1 週間以内に症状は改善しますが、まれに重症化し、喉や舌、全身に発赤が広がる全身症状を呈することがあります。



<予防方法> 手洗い、咳エチケットが有効です

患者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれる細菌を吸い込むことによる「飛沫感染」あるいは細菌が付着した手で口や鼻に触れる「接触感染」が主な感染経路になります。患者との濃厚接触を避け、手洗い、咳エチケットを心掛けましょう。

【学校感染症】

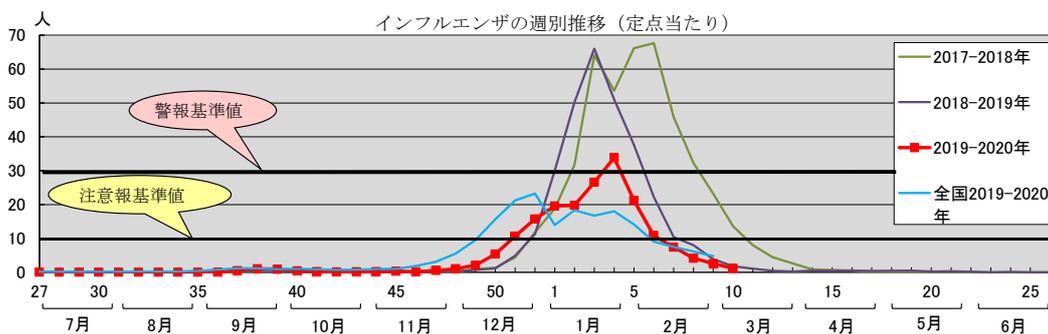
A 群溶血性レンサ球菌感染症は学校保健安全法（同法施行規則第 19 条）では、出席停止期間の基準が「適正な抗菌剤治療開始後 24 時間を経て全身状態が良ければ登校可能」と規定される学校感染症（第 3 種）です。ただし、この出席停止期間は病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるときは、この限りでないと規定されています。

○インフルエンザに気を付けて！

学校等における集団発生の報告では、学級閉鎖の報告が続いています。

インフルエンザ定点医療機関における迅速診断ではインフルエンザ A 型 13 件、B 型 35 件の報告があります。

インフルエンザの報告数はピーク時（第 4 週：33.83 件/定点）の約 1/29 に減少していますが、患者報告は継続しているため、外出後の手洗い等感染予防を心掛けましょう。症状がある方は咳エチケットを心がけ、早めに医療機関を受診しましょう。また、適度な湿度の保持、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取、人ごみを避けるなどの対策も感染予防には有効です。



学校等における集団発生

保健所		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計
学級閉鎖	第10週	—	—	2	—	—	—	2
	累計	—	7	48	5	3	3	66
学年閉鎖	第10週	—	—	—	—	—	—	0
	累計	7	10	4	14	5	12	52
休校	第10週	—	—	—	—	—	—	0
	累計	—	—	—	2	2	1	5

＜予防方法＞ 手洗いと咳エチケットを心がけましょう

インフルエンザの主な感染経路は咳やくしゃみの際に口から発生される小さな水滴（飛沫）による飛沫感染であることから、感染予防のため以下の咳エチケットに心がけてください。

- (1) 普段から皆が咳エチケットを心がけるとともにくしゃみを他の人に向けて発しないこと。
- (2) 咳やくしゃみが出るときはできるだけマスクをすること。
- (3) 手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗うこと。

【学校感染症】

インフルエンザは学校保健安全法（同法施行規則第19条）では、出席停止期間の基準が「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日（幼児にあっては、3日）を経過するまで」と規定される学校感染症（第2種）です。ただし、この出席停止期間は病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときは、この限りでないとして規定されています。

●厚生労働省 「インフルエンザ総合ページ」

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/infuleenza/index.html

★病原体検出情報

＜国内のインフルエンザウイルス検出状況＞

国内のインフルエンザウイルス検出状況は、今シーズン直近5週（2020年第5週～第9週）では、AH1pdm09の検出割合が最も多く68%（218件）、次いでB（ビクトリア系統）が31%（101件）、AH3が1%（3件）となっています。

★全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内 容	保健所
2類	結核	1	13	80歳代 男	高知市
		1		80歳代 女	
		1		90歳代 女	
5類	侵襲性肺炎球菌感染症	1	7	60歳代 女	高知市
	梅毒	1	2	50歳代 男	
	百日咳	1	21	20歳代 男	中央東
		1		70歳代 女	
		1		10～14歳 女	高知市
		1		10～14歳 男	幡多
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	1	8	10歳未満 男	安芸
		1		30歳代 女	高知市
		1		30歳代 女	
		1		40歳代 女	
		1		60歳代 男	
		1		60歳代 男	
		1		60歳代 女	

★定点医療機関からのホット情報

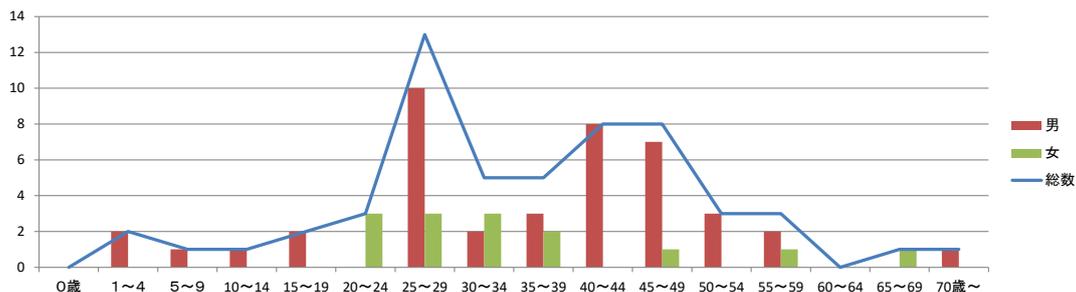
保健所	医療機関	情報
安芸	田野病院小児科	アデノウイルス扁桃炎 1 例 (4 歳男) hMPV 急性気管支炎 1 例 (11 ヶ月女)
中央東	おひさまこどもクリニック	アデノウイルス扁桃炎 1 例 (1 歳男)
	高知大学医学部付属病院小児科	マイコプラズマ肺炎 1 例 (2 歳男)
	早明浦病院小児科	感染性胃腸炎 (E coli O25) 1 例 (2 歳) 溶連菌感染症 2 例 (5 歳男、6 歳女)
	田村こどもクリニック	マイコプラズマ肺炎 1 例 (8 歳女)
	野市中央病院小児科	ノロウイルス 1 例 (2 歳男)
高知市	高知医療センター小児科	RS ウイルス感染症 2 例 (1 歳男 2 人) インフルエンザ B 型 1 例
	けら小児科・アレルギー科	病原性大腸菌 O-1 腸炎 1 例 (14 歳) ノロウイルス 1 例 (2 歳) hMPV 気管支炎 2 例 (1 歳、4 歳) マイコプラズマ肺炎 2 例 (3 歳、9 歳)
	三愛病院小児科	帯状疱疹 1 例 (6 歳女) アデノウイルス感染症 1 例 (5 歳男) hMPV 1 例 (3 歳男)
	福井小児科・内科・循環器科	溶連菌感染症 4 例 手足口病 2 例 伝染性紅斑 2 例 (5 歳女、11 歳男) RS ウイルス感染症 1 例 (1 歳男)
	細木病院小児科	ノロウイルス 1 例 (8 ヶ月女)
中央西	石黒小児科	帯状疱疹 1 例 (8 歳女)
須崎	もりはた小児科	RSV 感染症 4 例 hMPV 感染症 8 例 (1 歳、2 歳 4 人、3 歳、5 歳 2 人) マイコプラズマ感染症 4 例 ノロウイルス 1 例 ロタウイルス 1 例
幡多	こいけクリニック	ノロウイルス 1 例 (6 ヶ月女)
	さたけ小児科	百日咳 1 例 (6 歳男 : LAMP 法陽性) ヘルペス歯肉口内炎 1 例 (12 歳女)
	幡多けんみん病院小児科	hMPV 1 例 (6 ヶ月男)

★県外で注目すべき感染症

○風しん、先天性風しん症候群を予防しましょう

2020 年第 1 週～第 9 週の累積報告数は 56 人となっており、そのうち 89% (50 人) が成人で、25 歳から 50 歳代の男性を中心に (男性 42 人、女性 14 人) に報告数の多い状態です。

2020年累積風しん報告数(年齢別・性別)



妊婦、特に妊娠初期の女性が風しんにかかると、生まれてくる赤ちゃんにも感染し「先天性風しん症候群」

という病気にかかってしまうことがあります。

風しんの予防にはワクチンを接種し、風しんに対する免疫を獲得することが有効です。風しんに対する十分な免疫があるかどうかは、抗体検査で確認することができます。

赤ちゃんが生まれつきの病気にならないよう家族みんなで風しん抗体検査を受け、免疫がない場合は予防接種を受けることをご検討ください。

【無料の風しんの抗体検査について】

現在県内では2つの事業で「風しん」に対して十分な免疫があるかどうか確認するため無料の抗体検査を実施しています。

- 対象者**・高知県内在住（住所を有する者）の妊娠を希望する女性
- ・妊娠を希望する女性または風しんの抗体価が低い妊婦の配偶者など（生活空間を同一にする頻度が高い方。婚姻の届けを出していないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある方を含む）
 - ・風しんの追加的対策として、1972年（昭和47）年4月2日から1979年（昭和54）年4月1日生まれの男性について、一括してクーポン券を配布
1962（昭和37）年4月2日から1972（昭和47）年4月1日生まれの男性については、本人がクーポン券を希望する場合において、住所地の市町村が個別に発行

検査受付：実施医療機関ごとに異なりますので、受診を希望する医療機関に事前にお問い合わせください（住所を証明する書類（運転免許証や健康保険被保険者証等）を持参ください）

検査結果：検査後1～2週間後に郵送もしくは再来院にてお知らせいたします
厚生労働省「風しんの追加対策について」（風しん抗体検査・風しん第5期定期接種受託医療機関）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/rubella/index_00001.html

無料の風しん抗体検査の実施及び抗体検査の委託を受けた医療機関（高知県健康対策課ホームページ）

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130401/fushinkensa.html>

風しんの追加的対策 Q&A（対象者向け） <https://www.mhlw.go.jp/content/000493833.pdf>

●風しんの追加的対策関係：医療機関・健診機関向け手引き（厚生労働省）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/000116890_00003.html

●風しん Q&A2018年1月30日改訂版(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/rubellaqa.html>

●風しんについて（厚生労働省）

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/rubella/

●衛研ニュース第20号（高知県衛生環境研究所）30～50歳代の男性！風しんのことを知っていますか？

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2018101000056.html>

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生環境研究所）

〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）

TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869

この情報に記載のデータは2020年3月9日現在の情報により作成しています。調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがありますが、その場合週報上にて訂正させていただきます。

★高知県感染症情報
疾病別・地域別報告数

高知県感染症情報(59定点医療機関)

第10週 令和2年3月2日(月)～令和2年3月8日(日)

高知県衛生環境研究所

定点名	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(9週)	高知県(10週末累計)		全国(9週末累計)	
											R1/12/30~R2/3/8	R1/12/30~R2/3/1		
インフル エンザ		3	12	29	9	2	1	56 (1.17)	123 (2.56)	23,605 (4.77)	7,059 (147.06)	535,169 (108.58)		
小児科	咽頭結核熱		1					1 (0.03)	5 (0.17)	1,047 (0.33)	70 (2.33)	10,850 (3.45)		
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎		9	62	11	7	9	98 (3.27)	67 (2.23)	9,465 (2.99)	785 (26.17)	81,521 (25.91)		
	感染性胃腸炎	2	17	22	4	5	14	64 (2.13)	101 (3.37)	13,052 (4.13)	1,013 (33.77)	157,352 (50.02)		
	水痘					1		1 (0.03)	1 (0.03)	1,189 (0.38)	43 (1.43)	11,136 (3.54)		
	手足口病	1		8				9 (0.30)	5 (0.17)	299 (0.09)	87 (2.90)	3,988 (1.27)		
	伝染性紅斑	1	3	3	1	1	3	12 (0.40)	11 (0.37)	801 (0.25)	119 (3.97)	11,227 (3.57)		
	突発性発疹	1	1	2				6 (0.20)	3 (0.10)	790 (0.25)	63 (2.10)	7,757 (2.47)		
	ヘルパンギーナ							3 (0.10)	1 (0.03)	72 (0.02)	8 (0.27)	642 (0.20)		
	流行性耳下腺炎				2	1		3 (0.10)	2 (0.07)	145 (0.05)	27 (0.90)	1,389 (0.44)		
	RSウイルス感染症		2	8			4	14 (0.47)	10 (0.33)	881 (0.28)	116 (3.87)	8,389 (2.67)		
眼科	急性出血性結膜炎							()	()	3 ()	()	37 (0.05)		
	流行性角結膜炎							()	()	293 (0.42)	6 (2.00)	2,666 (3.86)		
基幹	細菌性髄膜炎							()	()	12 (0.03)	1 (0.13)	73 (0.15)		
	無菌性髄膜炎							()	()	8 (0.02)	()	85 (0.18)		
	マイコプラズマ肺炎		1	3				4 (0.50)	3 (0.38)	169 (0.35)	27 (3.38)	1,400 (2.93)		
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)							()	()	1 ()	()	11 (0.02)		
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)							()	()	14 (0.03)	4 (0.50)	126 (0.26)		
計	8	46	137	27	21	32	271			51,846	9,428	833,818		
小児科定点当たり人数	(3.25)	(5.81)	(11.36)	(7.80)	(10.00)	(6.33)	(8.20)				(224.77)			
前週 (小児科定点当たり人数)	(4.25)	(8.12)	(12.73)	(6.93)	(8.25)	(8.48)		332 (9.43)						

注 ()は定点当たり人数。

高知県感染症情報(59定点医療機関) 定点当たり人数

定点名	保健所	第10週							計	前週	全国(9週)	高知県(10週末累計)		全国(9週末累計)	
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	R1/12/30~R2/3/8				R1/12/30~R2/3/1			
インフル エンザ		0.75	1.09	1.81	1.80	0.50	0.13	1.17	2.56	4.77	147.06	108.58			
小児科	咽頭結核熱		0.14					0.03	0.17	0.33	2.33	3.45			
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎		1.29	5.64	3.67	3.50	1.80	3.27	2.23	2.99	26.17	25.91			
	感染性胃腸炎	1.00	2.43	2.00	1.33	2.50	2.80	2.13	3.37	4.13	33.77	50.02			
	水痘					0.50		0.03	0.03	0.38	1.43	3.54			
	手足口病	0.50		0.73				0.30	0.17	0.09	2.90	1.27			
	伝染性紅斑	0.50	0.43	0.27	0.33	0.50	0.60	0.40	0.37	0.25	3.97	3.57			
	突発性発疹	0.50	0.14	0.18				0.20	0.10	0.25	2.10	2.47			
	ヘルパンギーナ							0.10	0.03	0.02	0.27	0.20			
	流行性耳下腺炎				0.67	0.50		0.10	0.07	0.05	0.90	0.44			
	RSウイルス感染症		0.29	0.73			2.00	0.47	0.33	0.28	3.87	2.67			
眼科	急性出血性結膜炎											0.05			
	流行性角結膜炎									0.42	2.00	3.86			
基幹	細菌性髄膜炎									0.03	0.13	0.15			
	無菌性髄膜炎									0.02		0.18			
	マイコプラズマ肺炎		1.00	0.60				0.50	0.38	0.35	3.38	2.93			
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)											0.02			
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)									0.03	0.50	0.26			
計 (小児科定点当たり人数)	3.25	5.81	11.36	7.80	10.00	6.33	8.20				224.77				
前週 (小児科定点当たり人数)	4.25	8.12	12.73	6.93	8.25	8.48		9.43							

病別年次報告数推移グラフ(インフルエンザ定点・小児科定点・眼科定点)

高知県感染症情報 疾病別年次報告数推移(2020年 第10週)

